

2019年度 講習会のご案内

【①デジタル写真測量講習会～4時間でマスターできる・実習付き～】

【②UAVレーザ測量講習会～6時間でわかる・実習付き～】

主催：一般社団法人日本写真測量学会 後援：公益社団法人日本測量協会

2019年度も、5月と9月の計2回、講習会を企画いたしました。

5月の講習はデジタル写真測量の基礎、9月の講習はUAVレーザ測量の講習です。
i-Constructionに関する写真測量の基礎とUAVレーザ測量をご受講いただくことで、より点群データの取得と応用に関する理解度が深まる内容となっておりますので、是非ともご参加をお待ちいたしております。

(日時、場所などの詳細は次ページに記載)

【参加費について】

- ①デジタル写真測量講習会・・・正会員 15,000円／学生会員 7,000円
②UAVレーザ測量講習会・・・正会員 20,000円／学生会員 10,000円

※①②を同時にお申込み頂いた場合に限り 正会員 30,000円／学生会員 15,000円
とさせていただきます

※いずれの回も、参加者は会員であること、が必須です。

まだ学会に入会されていらっしゃらない方については、講習会お申込み時にご入会のお手続きも必要になります。

【参加お申込みについて】

参加ご希望のかたは、申込書をご記入のうえ、メールまたはFAXで学会事務局までお願いいたします。

【問合せ】

日本写真測量学会事務局

電話：03-5840-6606／FAX:03-5840-6616／E-mail：office-jsprs@jsprs.jp

【①デジタル写真測量講習会～4時間でマスターできる・実習付き～】

1. 講習会の趣旨

平成28年に国土交通省から、「UAVを用いた公共測量マニュアル(案)」が公表され、UAVによる写真測量が急速に普及しています。UAVで撮影された多くの画像を自動計測するには、SfM(Structure from Motion)と呼ばれる写真測量ソフトウェアを用います。これらのソフトウェアはブラックボックスで写真測量がわからなくても、デジタルカメラで取得した画像データを入力すると、点群データが自動的に作成できます。しかしながら、計測精度の確保や様々な計測分野に応用するためには、写真測量の原理や処理の流れを理解することが必要です。

本講習会では、デジタル写真測量の作業工程に従って処理ができるソフトウェア「Image Master Photo」を使用して、4時間でデジタル写真測量の基礎をマスターできる実習付きの講習会を企画しました。実習では、カメラキャリブレーション、マニュアル標定、自動計測、三次元モデル作成を行います。皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

2. 開催日時
- * 日時：2019年5月8日(水) 13:00～17:00 (12:30受付開始)
 - * 場所：東京大学生産技術研究所 A s 棟3階 中セミナー室 (As311,312)
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1
Web: <http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>
 - * 定員：20名 (先着順・定員に達し次第締め切ります)

3. プログラム

- 12:30～13:00 受付
- 13:00～13:30 開会の挨拶、写真測量の基礎知識
- 13:30～13:50 Image Master Photoの説明およびソフトウェアのインストール
- 13:50～14:20 デジカメによる写真撮影
- 14:20～14:30 休憩
- 14:30～15:30 独立したカメラキャリブレーション
- 15:30～16:45 標定および三次元モデル(点群)作成
- 16:45～17:00 質疑応答および閉会

4. 参加費： 前ページに記載

5. 講師 村井俊治(東京大学名誉教授、日本写真測量学会名誉会員)
大谷仁志(日本写真測量学会認定講師)
田中邦一(日本写真測量学会認定講師)[ティーチングアシスタント]
佐々木剛(日本写真測量学会認定講師)[ティーチングアシスタント]

6. 特典：* 測量CPDポイント(4ポイント)の申請が出来ます。
* 講習会に参加した学会正会員および学生会員には、「Image Master Photo」(体験版)を1か月間使用することが出来ます。

7. 条件：デジタルカメラとパソコンをお持ち下さい。(接続附属部品もお忘れなく)

【②UAVレーザ測量講習会 ～6時間でわかる・実習付き～】

1. 講習会の趣旨

平成30年3月に国土地理院から「UAV 搭載型レーザスキャナを用いた公共測量マニュアル（案）」や国土交通省から『i-Construction』向けに、「無人航空機搭載型レーザスキャナを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」が相次いで公表されました。これらのマニュアルには、精度確保のための基準や作業手順等が定められています。

本講習会では、UAV レーザ測量マニュアルなどに記載されている内容に基づき、UAV 飛行計画の作成、標定点設置、ボアサイトキャリブレーションに至るまでの重要なポイントを概説し、RIEGL 社の高規格 UAV レーザの計測データを使用し、3次元データの特徴・処理について実習いたします。皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

2. 開催日時 * 日時：2019年9月6日（金） 10:00～17:00（9:30 受付開始）

* 場所：東京大学生産技術研究所 As 棟 3階 中セミナー室（As311, 312）

〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1

Web: <http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>

* 定員：30名（先着順・定員に達し次第締め切ります）

3. プログラム（予定）

9:30～10:00 受付

10:00～10:30 開会の挨拶、UAV レーザ測量の基礎知識

10:30～12:00 UAV レーザ測量マニュアルと出来形管理要領の概要と要点

12:00～13:00 休憩・昼食

13:00～14:30 RIEGL 社の高規格 UAV レーザ概要とソフトウェアのインストール

14:30～14:45 <休憩>

14:45～16:45 UAV レーザのオリジナル 3次元データの特徴・処理を実習

16:45～17:00 質疑応答・まとめ

4. 参加費： 前ページに記載

5. 講師（予定）： 大坪和幸（日本写真測量学会認定講師）

佐々木公一（日本写真測量学会認定講師）

高松正樹（日本写真測量学会認定講師）[ティーチングアシスタント]

田中邦一（日本写真測量学会認定講師）[ティーチングアシスタント]

6. 特典： 測量 CPD ポイント（6 ポイント）の申請が出来ます。

7. 条件： 講習会当日、ノートパソコンを必ず一人1台お持ちいただくこと。

●ノートパソコン

※管理者権限でアクティベーションが可能で、ユーザーアカウント名を1バイト文字（アルファベット・数字のみ、日本語不可）としてください。

※OS：64bit 限定 Windows 7, 8, 10（必ず64ビットをご準備ください。）

点群データを扱う為、グラフィックカードドライバは最新バージョンを推奨します。

●マウス

※データ処理は繊細な作業となります。お持ちいただくことを強く推奨いたします。

●ソフトウェア・サンプルデータが収録された USB スティックを配布し、ノートパソコンにコピーしていただきます。